

What is claimed is:

1. 他のコンピュータ端末装置とネットワークを介して結合されるコンピュータ端末装置であって、

- 5 i) 情報処理部と、
 ii) ネットワークと情報をやり取りする通信部と、
 iii) 前記コンピュータ端末装置を制御するためのポインティングデバイスを備え、

10 前記情報処理部が、前記ポインティングデバイスの、操作手順を、操作に関するデータ、座標データおよびの前記操作間の時間間隔データを含む操作情報に変換し、前記通信部が前記ネットワークへ送信するコンピュータ端末装置。

15 2. 請求項1のコンピュータ端末装置であって、
 前記通信手段が無線で前記操作情報を送信するコンピュータ端末装置。

20 3. 請求項1のコンピュータ端末装置であって、
 前記操作情報を送信したことを使用者に通知するコンピュータ端末装置。

25 4. 請求項1のコンピュータ端末装置であって、
 前記情報処理部は、
 前記ポインティングデバイスの操作がシングルクリックかダブルクリックかを判定する操作判定手段と
 送信データ出力部
 を備え、

 前記操作判定手段がダブルクリックと判定したとき、前記送信データ出力部が、前記ダブルクリックを示す情報を含む前記操作情報を、前記通信部へ出力する

コンピュータ端末装置。

5. 請求項4のコンピュータ端末装置であって、
前記情報処理部は、さらに

5 タイマを備え、
前記タイマが、前記操作判定手段が二つのシングルクリックをダブルクリックと判定する前記二つのシングルクリックの時間間隔を設定する
コンピュータ端末装置。

10 6. コンピュータ端末とネットワークを介して結合されるホストコンピュータ
端末であって、

- a) 情報処理装置と、
- b) ネットワークと結合された通信部と、

を含み、

15 前記通信部が受信した 前記コンピュータ端末のポインティングデバイスの
操作手順を示す、操作に関するデータ、座標データおよびの前記操作間の時間間隔デ
ータを含む操作情報を、前記情報処理装置が前記操作手順に分解する
ホストコンピュータ端末。

20 7. 請求項6のホストコンピュータ端末装置であって、
前記通信手段が無線で前記操作情報を受信する
コンピュータ端末装置。

25 8. 請求項6のホストコンピュータ端末装置であって、
前記情報処理部は、
再現手段を備え、
前記情報処理部がダブルクリックを示す前記操作情報を受信した場合、前記
再現手段が二つのシングルクリックに再現する
ホストコンピュータ端末装置。

9. 請求項6のホストコンピュータ端末装置であって、
前記情報処理部は、

データ判定部を備え、

- 5 シングルクリックを示す前記操作情報を受信した場合、前記データ判定手段
がシングルクリックと判定する
ホストコンピュータ端末装置。

10. ネットワークを介した遠隔操作システムであって、

- 10 a) 第1のコンピュータ端末と
b) 前記ネットワークを介して結合された第2のコンピュータ端末
を備え、

前記第1のコンピュータ端末は

- 15 i) 第1の情報処理部と、
ii) 前記ネットワークと情報をやり取りする第1の通信部と、
iii) 前記第1のコンピュータ端末を制御するためのポインティングデバイス
を含み、

前記情報処理部が、前記ポインティングデバイスの、操作手順を、その操作
に関するデータ、座標データおよびの前記操作間の時間間隔データを含む操作情報に

- 20 変換し、前記第1の通信部が前記ネットワークへ送信し、

前記第2のコンピュータ端末は、

- a) 第2の情報処理部と、
b) 前記ネットワークと結合された第2の通信部と、
を含み、

- 25 前記第2の通信部が受信した 前記操作情報を、前記第2の情報処理部が前
記操作手順に分解する
遠隔操作システム。

11. 他のコンピュータ端末とネットワークを介して結合されるコンピュー

タ端末における他のコンピュータ端末の遠隔操作方法であって、

- a) 所定の最大クリック間隔を取得し、
 - b) 前記ポন্ティングデバイスが操作されたことを、入力状態と座標データから検知し、
 - 5 c) 前記ポন্ティングデバイスのボタンが ON 状態で、前記座標データの値が同じ値にとどまっている時、その経過時間を測定し、
 - d) 前記経過時間が前記最大クリック間隔を超えるかどうかと、前記ポインティングデバイスの操作状態を監視し、
 - e) 次に前記ポন্ティングデバイスが操作されたとき、このときの前記経過
 - 10 時間と前記入力状態と前記座標データを判定し、
 - f) 前記経過時間が前記最大クリック間隔を超えず、前記入力状態が ON から OFF に替わり、前記座標データが同じ値にとどまっている時、前記経過時間が前記最大クリック間隔を超えるかどうかと、前記ポインティングデバイスの操作状態を監視し、
 - 15 g) 次に前記ポন্ティングデバイスが操作されたとき、前記経過時間と前記入力状態と前記座標データを検出し、
 - h) 前記経過時間が前記最大クリック間隔を超えず、前記ボタンが OFF から ON に替わり、前記座標データが同じ値にとどまっている時、ダブルクリックと判断し、
 - i) ダブルクリックを示す前記操作情報を前記ネットワークに送信する
 - 20 ステップを備える
- 遠隔操作方法。

1 2. 請求項 1 1 の記載の遠隔操作データ処理方法であって、

- 前記ステップ i) において、さらに、前記複合操作情報を送信した旨を使用
 - 25 者に通知する
- 遠隔操作データ処理方法。

1 3. 他のコンピュータ端末とネットワークを介して結合されるコンピュータ端末における他のコンピュータ端末からの遠隔操作方法であって、

- a) 受信した前記他のコンピュータ端末の操作情報を監視し、
- b) 前記操作情報を受信したかを判定し、
- c) 前記操作情報が、ダブルクリックを示すデータを含むか判定し、
- d) 前記操作情報がダブルクリックを示すデータを含む場合、前記コンピュ

5 タ端末におけるダブルクリック動作として再現する

ステップを備えた

遠隔操作方法。

10 1 4. コンピュータ端末がネットワークを介して結合される他のコンピュ
タ端末を遠隔操作できるようにするためのコンピュータプログラムプロダクトであ
て、

- a) 所定の最大クリック間隔を取得し、
- b) 前記ポインティングデバイスが操作されたことを、入力状態と座標データ
から検知し、
- 15 c) 前記ポインティングデバイスのボタンが ON 状態で、前記座標データの値が
同じ値にとどまっている時、その経過時間を測定し、
- d) 前記経過時間が前記最大クリック間隔を超えるかどうかと、前記ポイン
ティングデバイスの操作状態を監視し、
- e) 次に前記ポインティングデバイスが操作されたとき、このときの前記経過
20 時間と前記入力状態と前記座標データを判定し、
- f) 前記経過時間が前記最大クリック間隔を超えず、前記入力状態が ON から
OFF に替わり、前記座標データが同じ値にとどまっている時、前記経過時間が前記最
大クリック間隔を超えるかどうかと、前記ポインティングデバイスの操作状態をに監
視し、
- 25 g) 次に前記ポインティングデバイスが操作されたとき、前記経過時間と前記
入力状態と前記座標データを検出し、
- h) 前記経過時間が前記最大クリック間隔を超えず、前記ボタンが OFF から
ON に替わり、前記座標データが同じ値にとどまっている時、ダブルクリックと判断し、
- i) ダブルクリックを示す前記操作情報を前記ネットワークに送信する

ステップを実行するコンピュータプログラムを含む
コンピュータプログラムプロダクト。

15. 請求項14記載のコンピュータプログラムプロダクトであって、
- 5 前記ステップi)において、前記複合操作情報を送信した旨を使用者に通知
する
コンピュータプログラムプロダクト。

16. 他のコンピュータ端末とネットワークを介して結合されるコンピュ
10 タ端末における他のコンピュータ端末から遠隔操作されるようにするためのコンピ
ュータプログラムプロダクトであって、
- a) 受信した前記他のコンピュータ端末の操作情報を監視し、
b) 前記操作情報を受信したかを判定し、
c) 前記操作情報が、ダブルクリックを示すデータを含むか判定し、
- 15 d) 前記操作情報がダブルクリックを示すデータを含む場合、前記コンピュ
ータ端末におけるダブルクリック動作として再現する
ステップを実行するコンピュータプログラムを含む
コンピュータプログラムプロダクト。